

コロナショックで事業環境が激変し、
大手上場企業でも今期の業績予想を控える動きが活発になっている。

手元資金の確保のため、上場審査のため、
監査法人や金融機関を納得させる事業計画・予算の策定、
テレワークの導入と内部統制環境構築をどのように実現すべきか？

コロナ禍を乗り越える

事業計画 & 予算

テレワーク導入 & 内部統制

10:00～10:45

5.29

11:00～11:40

コロナ禍を乗り越える事業計画と予算、 作成と説明のポイント

～「影響不明」は通用しない。

今こそ監査法人・金融機関を納得させる事業計画を！～

- ・先が見通せない中で事業計画を策定する方法とは？
- ・悲観的に見積もるか、楽観的に見積もるか・・・
- ・どのように説明すれば納得してもらえるのか？

コロナ禍を乗り越える事業計画の作成と説明のポイントと
金融機関・監査法人を納得させる説明について解説します。

【対象】上場企業・上場準備企業の経営者、CFO、財務・経理部門

【特典】中期経営計画用のP/L、B/S、売上明細フォーマット

グローウィン・パートナーズ株式会社
AccountingTech事業部 事業部長

大竹 啓介氏



お申込み

※QRコードからもお申込み頂けます。



<https://www.obc.co.jp/2020052910>

※お申込みはセミナーごとをお願いいたします。

今、経理・財務部門に求められるテレワークの推進と 監査対応・内部統制整備のポイント

～コロナ禍で浸透してきたテレワークだがその運用は手探り状態
withコロナ時代に適合する体制整備手法とは～

- ・テレワークの導入効果が実感できず、メンバーのパフォーマンスの管理や監査対応が不安。
 - ・テレワーク下での内部統制をどう作りこんでいくかも手探り状態。
 - ・テレワーク導入のPO審査への影響が心配。
- テレワーク導入や監査対応、さらに内部統制整備のそれぞれの局面で注意すべきポイントを解説します。

【対象】上場企業・上場準備企業の内部監査、内部統制、経理・財務部門

【特典】業務管理・運用ツールのフォーマット

グローウィン・キャピタル株式会社
ディレクター／公認会計士

岡田 雅史氏



お申込み

※QRコードからもお申込み頂けます。



<https://www.obc.co.jp/2020052911>

※お申込みはセミナーごとをお願いいたします。

事業計画&予算

10:00～10:45（9:45よりアクセス可）

コロナ禍この危機を乗り越える事業計画と予算、作成と説明のポイント ～「影響不明」は通用しない。今こそ監査法人・金融機関を納得させる事業計画を！～

事業環境が激変する中、IPO準備企業には監査法人や金融機関を納得させるための事業計画や予算の策定が求められています。

こんなお悩みをお持ちではないでしょうか。

- ☐ 先が見通せない中でどのように策定すればいいのか？
- ☐ 悲観的に見積もるべきか？
- ☐ あえて楽観的に見積もらないと成長性がないとみられてしまうのか？
- ☐ どのように説明すれば納得してもらえるのか？

本セミナーでは、「コロナ禍」という危機に負けない事業計画の作成と説明のポイントについて、都市銀行・保険会社に従事し、大手企業の戦略立案を支援してきたグローウィン・キャピタル大竹氏が事業会社の立場から解説します。

グローウィン・パートナーズ株式会社
AccountingTech事業部 事業部長

大竹 啓介氏



1998年 メガバンク(都市銀行)に入行。2001年外資系保険会社に入社し、マーケティング部門においてCRM戦略の立案・実行に従事。2005年 大手コンサルティング会社入社。大手企業の経営計画策定や戦略立案プロジェクトに従事後、東証一部上場企業(製造業)の経営企画部において、経営計画の策定・実行やERPの導入・運用を経て、不採算事業の再生、海外子会社取締役などを経験後、リーマン・ショックによる経営危機の際には再生PJチームをリーダーとして率い、監査法人や銀行対応を担当。2012年 上場企業のITグループ会社において、ソリューション事業部長としてERP・BIシステムのソリューション提案・開発プロジェクトに関与。2017年 当社入社。ERPを含む会計システム導入支援、経営管理基盤構築・強化プロジェクトを多数手がける。

お申込み

<https://www.obc.co.jp/2020052910>



※QRコードからもお申込み頂けます。

テレワーク導入&内部統制

11:00～11:40（10:50よりアクセス可）

今、経理・財務部門に求められるテレワークの推進と監査対応・内部統制整備のポイント ～コロナ禍でも内部統制対応は緩和されない、withコロナ時代に適合する体制整備手法とは～

このようなことが起きていませんか？

- ☐ テレワーク導入の効果が実感できない。
- ☐ テレワークの中でのメンバーのモチベーションの維持やパフォーマンスの評価に戸惑いがある。
- ☐ 紙文化による申請、承認フローを変えることが難しい。メンバーの行動をコントロールする内部統制をどう作ればよいのか？
- ☐ 今までは監査法人と直接やり取りをしていたが、テレワーク下での監査対応が不安。
- ☐ 不安定な状況のなか、経営者による内部統制評価、ましてや内部統制監査をどうやって乗り越えるのか。
- ☐ 急なテレワーク導入で内部管理体制の整備の前提が変わってしまった。IPO審査にどう影響するのか心配。

このような状況下でも内部統制対応は緩和されることはありません。

本セミナーでは、内部統制対応までを見据えたテレワーク推進を実現する方法とテレワーク下で注意すべき監査対応と内部統制整備のポイントを、多くのIPO企業の内部統制環境構築を支援し、事業会社CFOを経験してきた公認会計士がわかりやすく解説します。

グローウィン・キャピタル株式会社
ディレクター／公認会計士

岡田 雅史氏



1992年 有限責任監査法人トーマツ入所。IPO監査、上場企業監査、M&A関連サービスに従事。2002年 野村証券公開引受部へ出向し、IPOコンサル及び株式引受業務に従事。帰任後、パートナーに就任。累計100社以上のIPO準備クライアントに携わり、うち34社のIPOに直接関与。2017年 IT企業CFOを経て、2018年 当社入社。投資事業を統括し、資本政策、事業連携、IPOコンサル、M&Aサポート等に従事。株式上場ハンドブック（中央経済社）など多数の専門誌の執筆、セミナー講師を手掛ける。このほか、日本証券業協会「新興市場等の信頼性回復・活性化策に係る協議会」委員（2011年）など。GMOクラウド株式会社（東証1部 3788）社外取締役（監査等委員）

お申込み

<https://www.obc.co.jp/2020052911>



※QRコードからもお申込み頂けます。

- ※ 講師・共催企業と同業の方はお申込みをお断りする場合がございます。
- ※ 講師・講演内容は予告なく変更になる可能性がございます。
- ※ 今後の新型コロナウイルス拡大状況によっては開催が中止となる可能性があります。

【お問い合わせ】株式会社オービックビジネスコンサルタント 堀江／坂本／大槻／島津
Tel：03-3342-1880（9：00～17：00 土日祝祭日を除く） Mail：obc-as@obc.co.jp

【共催】グローウィン・パートナーズ株式会社／東京海上日動火災保険株式会社／株式会社東京海上日動パートナーズTOKIO／宝印刷株式会社／株式会社オービックビジネスコンサルタント